

## 2023年度 新任期保健師研修会実施要領

### 1. 目的

行政機関で公衆衛生に携わる新任期保健師が、公衆衛生看護活動の原点である個別支援の重要性を学び、対象及び地域の理解を深め、地域特性を踏まえた上で、地域の健康課題解決に向けた事業の展開につなげる、保健師活動の一連のプロセスを理解し、実践できる能力を養うことを目的とする。

### 2. 目標

- (1) 個別支援において、相談者と信頼関係を築くことの大切さや、生活者としての価値観、思いを踏まえた上で支援することの重要性を理解することができる。併せて、情報収集からアセスメント、課題の明確化及び課題に応じた目標設定、訪問計画、実施、評価という一連のプロセスを理解し、実践することができる。
- (2) 地域診断において、個別支援から把握した情報をはじめ、日常的な保健活動から得られる情報・データの内容及び重要性を理解することができる。これらを実践し、地域全体の健康課題について明らかにするとともに、地域の強みを活かした事業展開（目標設定及び計画立案まで）を実践することができる。
- (3) 地域の関係機関と連携して立案した事業計画を実際に行い、評価・修正するといった、PDCAの一連の過程について理解することができる。また、最終的に評価計画に基づいた事業評価を行うことができる。

### 3. 実施主体

兵庫県（運営：兵庫県保健師キャリア支援センター）

### 4. 対象

新任期保健師（原則採用後3年未満の保健師で、非常勤等含む。）

### 5. 内容

- 1年目相当 個別支援（情報収集、アセスメント、目標・課題設定、支援計画作成等）
- 2年目相当 地域診断（地域診断の方法及び実践、PDCAサイクルとの関係等）
- 3年目相当 地域診断に基づくPDCA（保健事業の計画と評価、地域ケアシステムの構築）

### 6. スケジュール※プログラムは別紙1～4参照

#### (1)前期 I 研修（オンライン研修）※研修 URL は研修案内文書に記載

##### 1)1年目相当（個別支援）：

日時：5月18日（木）9:30～12:00

内容：①講義「個別支援について（仮題）」

講師：神戸大学大学院教授 和泉比佐子氏

②講義「1年目の課題の取り組み方について」

講師：県庁健康増進課

##### 2)2年目相当（地域診断）：

日時：5月23日（火）9:30～12:00

内容：①講義「地域診断について（仮題）」

講師：神戸大学大学院教授 和泉比佐子氏

②講義「2年目の課題の取り組み方について」

講師：県庁健康増進課

##### 3)3年目相当（地域診断に基づくPDCA）：

日時：5月25日（木）9:30～12:00

内容：①講義「地域診断に基づく事業計画と評価について（仮題）」

講師：神戸大学大学院教授 和泉比佐子氏

②講義「3年目の課題の取り組み方について」

講師：県庁健康増進課

## (2) 前期Ⅱ研修（対面研修）

### 1) 1年目相当（個別支援）：

日時：9月6日（水）10:00～16:30

会場：神戸国際会館 9階 大会場

神戸市中央区御幸通8丁目1番6号

内容：①先輩保健師からの講話「研修の学びと後輩保健師に伝えたいこと（仮題）」

②グループワーク及び全体発表、課題への助言指導（中間）

### 2) 2年目相当（地域診断）：

日時：9月21日（木）10:00～16:30

会場：神戸国際会館 9階 大会場

神戸市中央区御幸通8丁目1番6号

内容：①先輩保健師からの講話「研修の学びと後輩保健師に伝えたいこと（仮題）」

②グループワーク及び全体発表、課題への助言指導（中間）

### 3) 3年目相当（地域診断に基づくPDCA）：

日時：9月27日（水）10:00～16:30

会場：神戸国際会館 9階 大会場

神戸市中央区御幸通8丁目1番6号

内容：①先輩保健師からの講話「研修の学びと後輩保健師に伝えたいこと（仮題）」

②グループワーク及び全体発表、課題への助言指導（中間）

## (3) 後期研修（対面研修）

### 1) 1年目相当（個別支援）：

日時：1月12日（金）10:30～16:00

会場：兵庫県民会館 11階 パルテホール

神戸市中央区下山手通4丁目16番3号

内容：①中堅期以降保健師による講話「個別支援の実際（仮題）」

②グループワーク及び全体発表、課題への助言指導（最終）

### 2) 2年目相当（地域診断）：

日時：1月18日（木）10:30～16:00

会場：調整中

内容：①中堅期以降保健師による講話「地域診断の実際（仮題）」

②グループワーク及び全体発表、課題への助言指導（最終）

### 3) 3年目相当（地域診断に基づくPDCA）：

日時：1月26日（金）10:30～16:00

会場：調整中

内容：①中堅期以降保健師による講話「地域診断に基づく事業計画と評価の実際（仮題）」

②グループワーク及び全体発表、課題への助言指導（最終）

## (4) 各所属でのフィードバック

所属の実情に合わせて、個別指導または発表会等によるフィードバック

（個々に派遣調整・依頼する。必要に応じて様式6により、兵庫県保健師キャリア支援センターあてに派遣調整依頼も可能）

## 7. 課題の取り組み方及び提出物等について

### (1) 事前課題

#### 1) 提出期限 5月17日（水）

#### 2) 提出方法

健康福祉事務所及び市町ごとに事前課題をとりまとめて、それぞれが所属機関（または自治体）から直接兵庫県保健師キャリア支援センターあてのメールにて提出する。その際、メールの表題に「新任期保健師研修事前課題（〇年目）」と記載すること。（ZIP ファイルで1～3年目分をまとめて送付しても可）

メールアドレス：phncenter@kobe-ccn.ac.jp

### 3) 提出物

#### ①「兵庫県保健師人材育成ガイドライン」の専門的能力評価表（研修前評価）

1 年目相当：1 個別支援（P52）

2 年目相当：2 地域診断（P53～54）

3 年目相当：3 地域診断に基づく PDCA（P55～56）

（※「3 年目相当」について、ガイドライン評価表の項目は「3 地域連携」と表記）

※自己評価及び指導保健師（プリセプター保健師、係長、専門員等）による評価を行い、自己評価及び指導保健師評価として各 1 部提出すること。

※ファイル名は以下の例のように記載して送付する。

受講者本人分の評価の場合：〇〇市受講者氏名（自己評価）

指導者による評価の場合：〇〇市受講者氏名（指導者評価）

### (2) 研修課題

#### 1) 中間提出

①提出期限 8 月 18 日（金）

②提出方法

健康福祉事務所及び市町ごとに中間課題をとりまとめて、それぞれが所属機関（または自治体）から直接兵庫県保健師キャリア支援センターあてのメールにて提出する。その際、メールの表題に「新任期保健師研修中間課題（〇年目）」と記載すること。（ZIP ファイルで 1～3 年目分をまとめて送付しても可）

③提出物（詳細は前期研修 I で説明）

1 年目：①様式 1 家庭訪問支援記録（ケースの概要と現状～訪問計画まで）

②様式 2 個別事例関連図（1 年目の様式 1 に準じた箇所まで）

2 年目：①様式 1 保健師活動計画表（個別支援から把握した情報～行政課題まで）

②様式 2 社会資源関連図（2 年目の様式 1 に準じた箇所まで）

3 年目：①様式 1 保健事業あるいは地域のシステム構築の計画のための現状分析

②様式 2 保健事業あるいは地域のシステム構築の計画と評価（評価計画まで）

③様式 2（別紙）保健活動・事業の含まれる政策・施策全体（3 年目の様式 1、2 に準じた箇所まで）

#### 2) 最終提出

①提出期限 12 月 22 日（金）

②提出方法

健康福祉事務所及び市町ごとに最終課題をとりまとめて、それぞれが所属機関（または自治体）から直接兵庫県保健師キャリア支援センターあてのメールにて提出する。その際、メールの表題に「新任期保健師研修最終課題（〇年目）」と記載すること。（ZIP ファイルで 1～3 年目分をまとめて送付しても可）

③提出物

1 年目：①様式 1 家庭訪問支援記録（今までの修正を踏まえ、完成）

②様式 2 個別事例関連図（完成）

2 年目：①様式 1 保健師活動計画表（今までの修正を踏まえ、完成）

②様式 2 社会資源関連図（完成）

3 年目：①様式 1 保健事業あるいは地域のシステム構築の計画のための現状分析

②様式 2 保健事業あるいは地域のシステム構築の計画と評価（今までの修正を踏まえ、完成）

③様式 2（別紙）保健活動・事業の含まれる政策・施策全体（今までの修正を踏まえ、完成）

### (3) 事後課題

1) 提出期限 2 月 28 日（水）

2) 提出方法

健康福祉事務所及び市町ごとに事後課題をとりまとめて、それぞれが所属機関（または自治体）から直接兵庫県保健師キャリア支援センターあてのメールにて提出する。その際、メールの表題に「新任期保健師研修事後課題（〇年目）」と記載する

こと。(ZIP ファイルで1～3年目分をまとめて送付しても可)

### 3) 提出物

#### ①「兵庫県保健師人材育成ガイドライン」の専門的能力評価表(研修後評価)

1年目相当: 1 個別支援 (P52)

2年目相当: 2 地域診断 (P53～54)

3年目相当: 3 地域診断に基づくPDCA (P55～56)

(※「3年目相当」について、ガイドライン評価表の項目は「3地域連携」と表記)

※自己評価及び指導保健師(プリセプター保健師、係長、専門員等)による評価を行い、自己評価及び指導保健師評価として各1部提出すること。

※ファイル名は以下の例のように記載して送付する。

受講者本人分の評価の場合: ○○市受講者氏名(自己評価)

指導者による評価の場合: ○○市受講者氏名(指導者評価)

#### ②研修後アンケート(後日配布)

## 8. 申し込み

### (1) 申し込み期限 5月12日(金)

### (2) 申し込み方法

健康福祉事務所及び市町ごとに別紙5の参加申込書を取りまとめて、それぞれが所属機関(または自治体)から直接兵庫県保健師キャリア支援センターあてのメールにて提出する。その際、メールの表題に「新任期保健師研修申し込み」と記載すること。

### (3) 留意事項

- ・原則として、全ての研修に参加することを前提として申し込むものとする。
- ・課題領域はグループ編成の参考とするため、十分検討の上、研修期間中同一の課題領域とすること。
- ・取り組むテーマが申し込み時に定まらない場合は、「未定」として提出してもよいが、グループ編成の都合上、6月末までには報告すること。

## 9. 研修のすすめ方

### (1) 受講者の留意事項

#### 1) 研修課題に関すること

- ①研修課題にあたっては、前期Ⅰ研修を受講し、課題に取り組む準備性を高めて臨み、所属での助言を得て作成すること。
- ②研修申し込み及び課題提出にあたっては、必ず所属機関の確認を得て行うこと。
- ③研修にあたっては、全受講者の研修課題をPDFファイルにて事前配布するので、課題作成にあたっては、配布資料とすることを前提に、個人情報等の取り扱いには十分留意して作成し、ファイルにパスワードを設定して送付すること。

#### 2) 研修時に持参するもの

- ①各自グループメンバーの資料を印刷して当日参加すること(グループは後日通知)。

### (2) 研修全体に関すること

#### 1) 研修の進め方について

- ①3か年を目途として、体系的に実施する。
- ②全ての研修に参加することを原則とする。
- ③研修は、集合研修と職場での助言指導を交えた実践型研修とする。
- ④前期Ⅱ研修及び後期研修の集合研修は、自治体保健師及び大学教員によるファシリテーターの助言のもと進める。
- ⑤各所属でのフィードバックの際に教員の派遣を希望する場合は、個々に講師と交渉し、派遣の調整・依頼を行うものとする。兵庫県保健師キャリア支援センターに県内の看護系大学の教員の派遣調整を依頼する場合は、10月31日(火)までに、「新任期保健師研修における派遣調整依頼書(別紙6)」により、兵庫県保健師キャリア支援センターあてのメールにて依頼すること。センターにおいて申し込みを受けて派遣調整を行うが、必ずしも希望に添えない場合もあることをご了承願いたい。なお、講師の派遣にかかる経費は、実施機関で負担するものとする。

#### 2) 研修に係る講師等の協力依頼及び推薦について

ファシリテーター、先輩保健師及び中堅期以降保健師の講話講師の協力については、別途依頼するものとする。

### (3) その他

#### 1) 感染予防対策等の措置について

- ① 対面研修の受講時に発熱等の症状がある場合は、事務局へ連絡の上、参加を見合わせる。
- ② 対面研修の受講者等は、マスクの着用や手指消毒等各自感染対策を講じて参加すること。
- ③ 新型コロナウイルス感染症の流行状況によっては、研修の形式を変更する場合があります。その場合は、別途通知するものとする。

### 10. 問合せ先

兵庫県保健師キャリア支援センター事務局 担当：磯濱  
TEL 078-794-8084（直通） / 078-794-8080（代表）  
FAX 078-794-8084  
E-mail [phncenter@kobe-ccn.ac.jp](mailto:phncenter@kobe-ccn.ac.jp)